

学校費用
負担なし！

南アルプスの宝箱
出前授業のススメ

「南アルプスの宝箱（たからばこ）」の特色

ユネスコエコパークに登録されている南アルプスは、固有の生態系や、日本最南の氷河地形が手付かずのまま残る、我が国を代表する自然環境を有しています。また、流域ごとに独自の文化、芸能が継承されています。

「南アルプスの宝箱」は、学習指導要領に基づく座学と体験のプログラムを搭載し、理科、社会といった授業は勿論、地域学習などの教材として幅広く御活用いただけるWebサイトです。

「南アルプスの宝箱（たからばこ）」出前授業とは

静岡県内の小中学校及び高等学校を対象に、環境学習の専門家が学校や現場に出向き、南アルプスの魅力発信・環境学習サイト「南アルプスの宝箱」を使用した授業を行います。

令和８年度の出前授業を募集中です（予算がなくなり次第終了）。

出前授業の進め方



授業スタートです。
座学であれば、先生の負担はパワーポイントを映写する準備だけです。



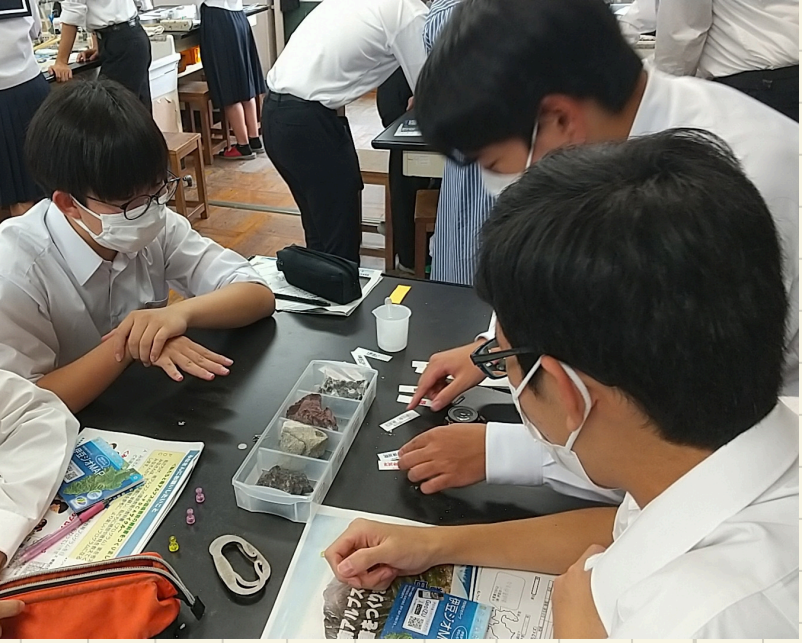
日時や、授業のプログラムについて、県、環境学習の専門家との打合せを行います。



静岡県自然保護課に対して、出前授業の希望をエントリーします。

多彩なプログラム

教室でひとり１台パソコンやタブレットを利用したクイズ形式の座学や、体育館での大人数向け授業、教室や野外における五感を使った体験学習プログラムなど、自由度の高いプログラムを多数搭載



【教室型】
「南アルプスの大地の成り立ち」
磐田南高校１～２年生４０名　所要時間１２０分



【教室型】（体育館）
「南アルプスの動物について知ろう」
焼津高校３年生１７０名　所要時間５０分



【教室型】
「南アルプスの生きもののつながりを知ろう」
玉川小中学校３～４年生１１名　所要時間５０分





その他【現地型】体験プログラムも複数搭載

教育現場の先生必見！

南アルプス魅力発信・環境学習サイト
「南アルプスの宝箱」



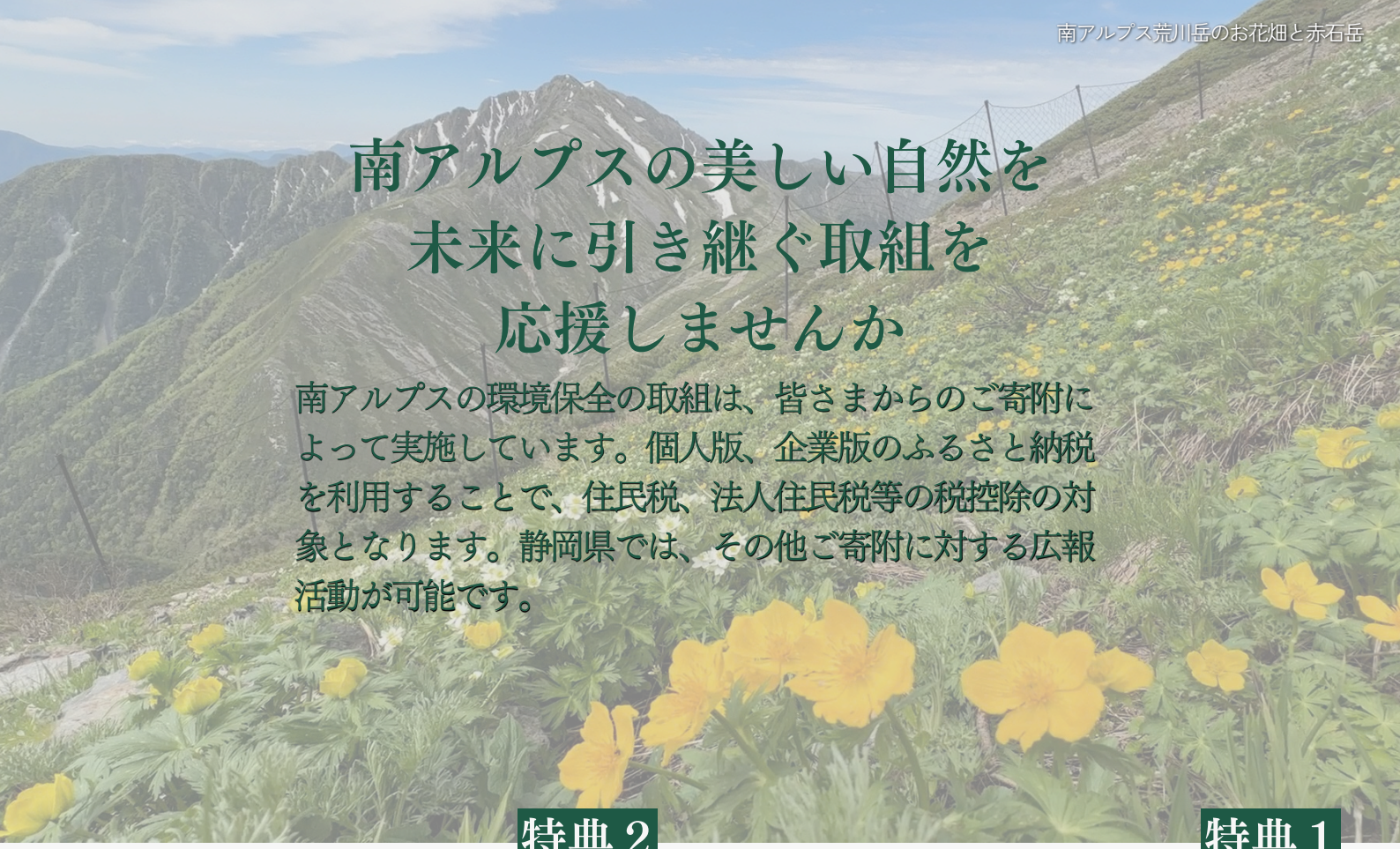
詳細はこちら

利用者の声

- 子どもたちが「生き物」と「自分たちの暮らし」をつなげて考えることができる良い機会になった。
- 地学の授業内容から、静岡県の成り立ちという身近な話につながる仕掛けが素晴らしかった。
- 今後、生物や地学の授業に活用できると感じた。

出前授業に関するお問合せ先

静岡県自然保護課　ＴＥＬ　０５４-２２１-２９６３　ＦＡＸ　０５４-２２１-３２７８
ＭＡＩＬ　ｓｈｉｚｅｎｈｏｇｏ@ｐｒｅｆ.ｓｈｉｚｕｏｋａ.ｌｇ.ｊｐ


南アルプス荒川岳のお花畑と赤石岳

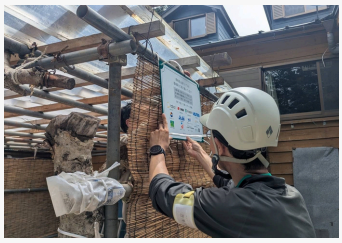
南アルプスの美しい自然を未来に引き継ぐ取組を応援しませんか

南アルプスの環境保全の取組は、皆さまからのご寄附によって実施しています。個人版、企業版のふるさと納税を利用することで、住民税、法人住民税等の税控除の対象となります。静岡県では、その他ご寄附に対する広報活動が可能です。

特典２

山小屋等への企業名の掲載





南アルプス現地の山小屋などに、ご寄附いただいた企業、団体様の名称、ロゴマーク等を掲示いたします。また、県公式ホームページや、本誌にてもご紹介いたします。

県自然保護課
公式ホームページ▶

特典１

感謝状の贈呈 贈呈式の実施





寄附金額に応じて、県役職者から感謝状を贈呈し、直接お礼を申し上げます。

併せて、寄附の受領について、プレスリリースさせていただきます。

新聞掲載となった場合、企業、団体様の環境貢献活動を、県民の皆さまに広くＰＲできます。

ご寄附の使い道

いただいたご寄附は、南アルプスの高山植物を守る防鹿柵の設置、補修や、教育現場等に向けた魅力発信などに、有効に活用させていただきます。





【問合せ先】
静岡県自然保護課
ＴＥＬ054-221-2963
ＦＡＸ054-221-3278
MAIL
shizenhogo@pref.shizuoka.lg.jp

企業版ふるさと納税についても、当課から担当課にお繋ぎいたします

ご支援をいただき
誠にありがとうございました

令和７年度
企業・団体様　１１件　５，０７５，６０１円
個人の方から　３８件　２，２４２，０００円
のご寄附をいただきました

令和７年度にご支援いただいた企業様 ※掲載は寄付年月日順

株式会社ラボル

三幸製菓株式会社

株式会社名古屋銀行

株式会社ホソヤ

税理士法人チェスター

アサヒ飲料株式会社

株式会社ウォーターエージェンシー

サッポロビール株式会社

株式会社杏林堂薬局

株式会社イトーヨーカ堂

住友ベークライト株式会社

ご寄附をいただいた企業・団体の皆さま
ご寄附をいただいた個人の皆さま
お一人お一人に心から感謝申し上げます
ありがとうございました



テーマ
南アルプス・川根本町:聞き書きによる無形文化の多言語記録と発信

鹿ん舞などの無形文化を聞き書きで記録。静岡大学漢使研の多国籍留学生が日本人学生と語り手に取材し、ベトナム語、中国語、インドネシア語等に翻訳。動画、ウェブ、アプリで発信し、地域の文化継承につなげる。

研究者 **張（ジャン）　盛開（シェンカイ）**

所　属 **静岡大学人文社会学部教授**



▼調査の様子



テーマ
南アルプスにおけるUAVを用いたサーマルイメージングによる大型哺乳類の生息域リアルタイムマッピング

UAV（無人航空機）と赤外線カメラの組み合わせにより、ニホンジカ、ツキノワグマの位置情報をリアルタイムに可視化する技術を確立し、生息域調査への応用を目指す。

研究者 **秦（はた）　幸生（こうせい）**　所　属 **九州大学共創学部**

令和8年度　南アルプス学会 研究助成案件をご紹介します

新しい研究が始まります

厳正な審査の結果、4件の研究が採択されました



テーマ
静岡県央地すべりゾーンはなぜ成立したか ー太古の地層の古傷と地すべりとの関係に注目してー

南アルプスの南部に広がる高密度地すべり多発ゾーンの成因解明を、岩石の特視的構造に着目して進めます。

研究者 **木下（きのした）　英樹（ひでき）**

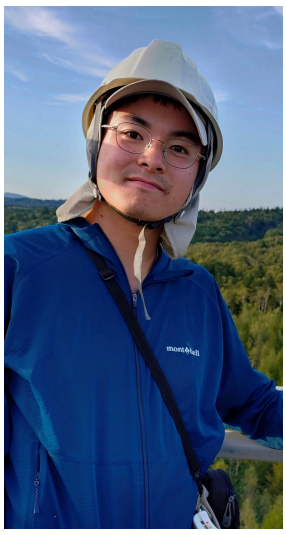
所　属 **京都大学大学院理学研究科**

コメント 研究助成に感謝し、一層精進します。

テーマ
南アルプスが境界！？ バイカツツジの花模様の地理的二型

私の研究対象はバイカツツジです。バイカツツジは日本全国に広く分布している植物ですが、南アルプスを境に花模様が2種類に分かれます。

いつ、どのような過程で分かれたのかを現地調査と遺伝分析を通して解明中です。



研究者 **坂根（さかね）　駿（しゅん）**

所　属 **京都大学農学部森林科学科**

コメント 南アルプスの魅力をみんなに伝えたい！

ふるさと納税で南アルプスを応援していただけませんか



この会報誌の発行をはじめとした南アルプスの魅力の発信と、環境保全の取組は、皆さまからいただいたご寄附によって実施しています。

是非、ふるさと納税により、私たちの活動を応援してください。

お申込は
こちらから▼

三伏峠のお花畑を
復活させたい！
クラウドファンディング
実施中▼

南アルプスの登山記録や思い出を募集しています

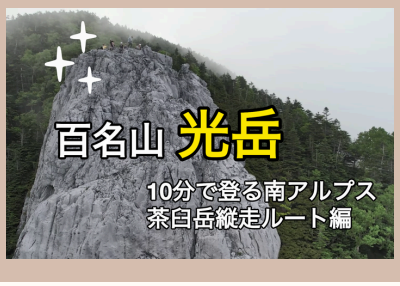
- 静岡県域の南アルプスの登山や旅の記録、思い出を1200字程度、写真5.6枚にてご寄稿ください。
- 静岡県域の南アルプスとは、静岡市の井川地域と川根本町の全域とし、長野、山梨両県との境界、川根本町と浜松市との境界をなす稜線上を含む地域とします。
- 掲載に当たり、原稿に手を加える場合がございます。
- 原則、ご寄稿から1年以内の掲載とします。
- 掲載可否のお返事は致しかねます。

ご感想をお寄せください

本誌に対するご感想、ご意見について、右のQRコードもしくはメールにてお寄せください。編集の励みとなります。

静岡県電子申請
サービス回答フォーム

公式YouTube ch好評配信中



茶臼岳から光岳への
縦走ルートの紹介です！

◀ご視聴は
こちらから

編集後記



発行が遅くなり大変失礼しました。誌面をリューアルした「みんなの南アルプス」はいかがでしょうか。是非感想をお寄せください。夏休みに兎洞を遡行しました。占領期に墜落した米軍機の残骸を間近に見て、縁もゆかりもない地で亡くなられた搭乗員のご冥福を祈るばかりでした。

南アルプス友の会会報誌「みんなの南アルプス」第14号　2026年10月15日発行
発行人　静岡県自然保護課
問合先　電話　054-221-2963　MAIL　shizenhogo@pref.shizuoka.lg.jp
FAX　054-221-3278







南アルプスでお待ちしています